

## 高松学習館運営協議会（令和6年6月）会議録概要

開催日時 令和6年6月13日（木曜日）午後6時30分～8時20分

開催場所 高松学習館 第1教室

出席者 [委員] 神山敬章（明星大学名誉教授）

丸山あかね（立川市社会福祉協議会）

梅田茂之（自治会連合会栄町支部）

難波敦子（立川市生涯学習市民リーダーの会）

川合博（立川市高松児童館）

小原雅俊（たちかわ市民交流大学推進委員会）

栗原政子（学習館利用団体）

戸井田宗二郎（公募市民）

欠席3名

[事務局] 榛澤尚武（高松学習館係長）、富田瑞代（会計年度職員）

定数の過半数の出席により会議成立とする。

### 議事

1. 生涯学習推進センター長あいさつ 今晚は、運営協議会は第8期15年目に入る。古くから委員をなさっている方、新しい委員さんもよろしくお願ひしたい。高松学習館はこじんまりした施設だが、たかまつりとして学生さんと一緒に事業をするなど様々な事業を展開している。駅から近いので利用者数も多い。ぜひ皆様のご意見をいただいてより良い館の運営に役立てていきたいと思う。私の方からは2つお伝えしたい。現在Wi-Fiが視聴覚室と第1教室で利用できるが、今年度後半にはさらに一箇所追加し、第2教室でも利用できるよう増強する予定。東京都の防災補助金を使用予定。災害時の避難場所として学供用施設や学習館が設定されており、情報取得のためWi-Fiが利用できるようにしたい。建物1階にある併設の健康会館が来年旧庁舎の方に移転する。学習館がこの建物全体を管理するようになる。跡地の使用内容については未定。この2年の間に大きな動きがあるということをご承知おきいただきたい。皆様方のお知恵を拝借しながらこの館の運営をしていきたいと思っている。お手元にある、きらり・たちかわという情報誌の表紙は西砂の松明保存会の写真で本当に貴重なもの。市民推進委員会の皆様のご協力で作成いただいている。これだけの冊子は他市でも例がないのでご紹介させていただいた。様々な講座が掲載されているのでぜひご活用いただきたい。
2. 辞令交付 生涯学習推進センター長により辞令の伝達があった。
3. 委員自己紹介 各委員より自己紹介があった。
  - ・ 資料2の要綱改正について委員より質問があり、事務局より改正内容は後日回答することになった。
4. 会長・副会長の選出  
会長に梅田委員、副会長に難波委員が選出された。
5. 報告事項

- ・事務局より下記について報告があった。
  - ・ 本日開催される Zoom ミーティングについて(11/23 東京学芸大学連携事業)
    - ・ 委員より質問があり、事務局より東京学芸大学との事業連携の経緯について説明がなされた。
    - ・ 委員より工作の内容とたかまつりのネーミングについて質問があった。
  - ・ たかまつり文化祭について
    - ・ 5/31～6/2 作品展は 511 人、6/8 プレミアムコンサート(カウンターテナー)は 35 人、6/9 演奏会は 175 人(サークル出演者含む)の来場者数があった。作品展初日 5/31 にはオープニングセレモニーとして、電子ピアノのお披露目会(ピアノとフルートの協演)が行われた。6/1 には立川女子高等学校クッキング部の焼き菓子販売があり好評だった。6/2 運営協議会ワークショップでは児童館のプラ板工作、地域福祉コーディネーターの地域活動紹介、市民リーダーのくるみボタンづくりなど委員の協力と活躍により実施し、100 人の来場者数があり盛況だった。公開教室は 6 月中に各サークルにより開催されている。作品展と演奏会の来場者アンケートは集計中のため次回会議資料で配布する。
    - ・ ワークショップに参加した委員より感想が述べられた。
      - ・ 今年度の高松担当の学芸大の学生さん 5 人が下見を兼ねてワークショップのお手伝いをしてくれて大変助かった。
      - ・ プラ板工作は子どもから大人まで多世代の参加者に対応できてスムーズに実施することができた。  
一枚一枚焼くのに時間を要したが子どもも大人も喜んで完成品を持ち帰った。
      - ・ スタンプラリーで回ってきた人達はみかん型アンケートに感想を記入してポップコーンをもらって大人も子どもも楽しそうだった。
      - ・ たくさんの人に来場していただいて良かった。学芸大の学生さんも大活躍だった。くるみボタンの方もテキパキと動いてくださった。
      - ・ 去年はポップコーンが余ったと聞いたので最初は大判振る舞いをしたためか最後の方は足りなくなった。お天気は下り坂だったが午後のプラ板工作とくるみボタンづくりで絶え間なく来場があったという印象だった。プラ板など持って帰ってもらえるものがあり良かった。
      - ・ 作品展の受付をサークルさんが交替でしてくださっているので受付でスタンプラリーの用紙があることを PR できる方がいいと思う。来場者に各会場のスタンプの設置場所もわかるように教えてもらえるといいと思った。
      - ・ 毎年スタンプラリーやポップコーンなど恒例の内容があるといいと思う。
      - ・ プラ板の材料を焼く時に子ども達の健康面で安全性は大丈夫なのか確認をする方がいいと思う。専用で販売されている教材だが、事務局で確認することになった。

- ・ 学生さんよりワークショップへの参加について感想が述べられた。  
子どもも大人の方も皆さんたくさん来られて楽しかった。地域の方々とお話できて良かった。初めて高松学習館を訪れた学生もいたのでとてもいい経験になり 11月の事業に活かせると思う。

## 6. 協議事項

(1) 前回議事録（案）について 承認された。

(2) 高松学習館の取り組みについて

- ・ 地域活性化事業について 今年度実施の地域活性化事業について事務局より説明があった。広報 6/10 号で募集開始の 7/4 ネイルケア講座は 9 人申込をいただいている。6/25 号で立川女子高校クッキング部共催のクッキング講座と児童館のきりえ講座の参加を募集する。
- ・ 東京学芸大学との連携事業について（Zoom ミーティングにて）  
本日の授業で話し合った結果をまとめた資料を配布している。  
学生さんよりプログラムのコンセプト、各企画内容について説明があった。
  - ・ くるりんについて質問があり、事務局で回答した。
  - ・ たかまつりのネーミングについて質問があり、2 年前に学生さんから提案いただいた事業をきっかけに高松学習館のイベントの冠としてつけるようになった。
  - ・ 各会場でワークショップを実施するにあたり、かなりのスタッフ人数を要すると感じる。自治連からもお手伝いする。学生さんの方でも調整中。
  - ・ 学生さんの方から、実施不可な内容がないか質問があり、特になかった。
  - ・ 読み聞かせの部分は高松図書館に協力をいただけるので実施可能だと思われる。
  - ・ 事前申込が必要な企画と当日受付の企画があるので集客方法の明確化と広報掲載文にわかりやすく案内する必要がある。
  - ・ 工作の材料で牛乳パックとあるが、牛乳アレルギーのある子どもがいるのでジュースのパックの方が安全ではないかと図書館からアドバイスをいただいた。児童館でも同様にしている。
  - ・ 7 つも企画があるので、絞り込む場合、委員からこれがいいという意見があれば教えていただきたいという問いかけに対し、委員の方から「演劇ワークショップ」と「盆踊り」は動きがあって面白いという意見があった。メッセージカードは具体的にまだ見えてこないという印象がある。
  - ・ 雨天の場合は駐車場での企画はどうするかという質問があり、学生から実施の場合はテントで対応したいと回答があった。
  - ・ 予算について質問があり、事務局から講師謝礼と工作で使用する必要物品の購入は学習館で対応できると回答があった。
  - ・ 様々なアイデアが溢れていて実現可能なタイムスケジュールで組んでいけないといけない。一旦シミュレーションを机上でもやらないといけない。全部実施するとして、一覧表に落とし込んでいくと各教室に何人の

スタッフが必要なのか、人の導線がわかるようにどのように持っていったらいいか把握できる。ある程度プライオリティがわかってくる。単に予測的な考えで実施するとどこかで詰まってしまう。きちんとしたタイムスケジュール表を作成していくともっと俯瞰ができると思う。学生さんには企画の中核として頑張っていたきたいし、丸投げするのではなく運営協議会委員の方も実現に向けてできるだけの支援をして皆で手作りのたかまつりにしていけたらいいと思う。

- ・ 7/13 午前リハーサルの際は第2教室と実習室を確保している。その時には内容確認およびシミュレーションをする。直前の次回運営協議会 7/11 も Zoom ミーティングを開催する予定。
- ・ オンライン講座について 今後アイデアを出し合い、企画について検討していくことになった。

### (3) その他

- ・ 次回の会議開催日程について：7月11日(木)午後6時30分～第1教室
- ・ 代表者連絡会：7月23日(木)午後6時30分 市役所302会議室  
各館を循環する交換便にサークルの催しのちらしを乗せることを支援いただきたいという要望があり、代表者連絡会で挙げることになった。他にもあれば次回会議で意見をいただきたい。
- ・ 学校だより 第2中学校区の小中学校のおたよりを配布しているのでお読みいただきたい。

### 7. 地域課題共有 委員より所属団体の活動について報告があった。

- ・ 社会福祉協議会：「耳の聞こえと補聴器の講習会」(6/26開催)、「鍵盤ハーモニカ体験会」(第1、第3火曜日開催)について紹介があった。
- ・ プラ板の材料について、全国的に普及しているものでお弁当の容器やおもちゃに使用している材料と同じで健康面で心配はないという情報がある。
- ・ 本日の会議の感想で、学習館でいろいろなことを実施していると知った。

以上